

# 会議議事録

|      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 会議名  | 令和元年度 第2回教育課程編成委員会                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 開催日時 | 令和2年1月14日(火) 14:00~16:00                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 会場   | 中央動物専門学校 1915教室                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 参加者  | <p>委員<br/>坂本 敏、佐藤 洋子、渡来 純如、小澤 琢爾、齋藤 栄輝、<br/>對馬由希子、笹井 利浩、溝口 健太、高橋 三行 (欠席:榎本 修)</p> <p>陪席者<br/>齊藤 利章、関野 格至、大塚 謙伍、佐久間恵子</p> <p style="text-align: right;">以上 13名</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 会議録  | <p>1. 開会挨拶<br/>座長の坂本敏校長から開会の挨拶を行い、教育課程編成委員会が開会した。</p> <p>2. 陪席者紹介<br/>坂本校長から学校委員と陪席者の紹介があった。</p> <p>3. 動物看護師の公的資格化について<br/>坂本校長から愛玩動物看護師法案の審議経過情報について説明があった。(配布資料参照)</p> <p>4. 運営計画(案)について<br/>坂本校長と佐藤洋子委員から令和2年度運営計画(案)の説明があった。(配布資料参照)</p> <p>(1) 令和2年度運営計画(案)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・建学の目的と教育方針</li> <li>・令和2年度運営重点項目</li> <li>・運営指針</li> <li>・学生在籍推定数</li> <li>・教育指導内容及び教育運営の充実</li> <li>・広報計画等</li> </ul> <p>5. 具体的検討<br/>各学科の教育運営に対して必要な検討を行い、今後更に改善を要する案件や意見が挙げられた。主なものは次の通り。</p> <p>(1) 愛犬美容関連科(愛犬美容科・愛犬美容研究科)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現場スタッフからの提案で、飼い主へのケアについて、より飼い主のメンタルを考えての施術を実現させるため、リラックスルーム(特別ルーム)を設置した店舗がある。飼い主とトリマーとの距離も近く、ナーバスな犬や高齢犬に対しても、時間を気にせず施術でき、効果が</li> </ul> |

あったと感じられた。今後、技術向上だけでなく、店舗環境の改善も含めたサービスのグレードアップを図るためにも、トリマーから意見を聞く場を設けていくことが重要。また、学校側でもトリマーが業界で活躍していくためのアイデアを創出する機会を考える授業を取り入れてもらいたい。

⇒就職とは別に、一つの取り組みとして、特別授業を検討していきたい。

- ・猫グルーミングに興味をもつ飼い主が増え、施術要望も増えており、業界では犬と猫の扱い頭数が逆転状態になりつつある。

⇒猫グルーミングは選択科目だが、モデル猫の提供が減っているため、授業に提供いただけるようなブリーダー等をご紹介いただきたくお願いしたい。

- ・キャットショーなど、縦横の繋がりが生まれる場に足を運んではどうか。

⇒現担当教員が昨年の秋以降モデル猫の関わるキャットショー等に足を運んでいる。皆様からもキャットショーの開催者等のご紹介を願いたい。

- ・現場ではトリマーが自己の技術を追求する余り、犬や飼い主に対するサービスが疎かになっているケースが散見される。接客業であるということのを再認識するため、原点回帰し、スタッフの再教育をしている。
- ・飼い主と店が友好関係を築けるよう、飼い主が楽しめるようなコミュニティの場として勉強会などの開催を提案しているが、それにはコミュニケーション能力が重要となってくる。

⇒継続して学生のコミュニケーション能力向上を強化していきたい。

- ・高齢犬の施術が増えており、皮膚トラブルを極力防止するため、シャンプーマシンやマイクロバブルの導入を始めている。

## (2) 動物看護関連科（動物看護科・動物看護研究科）

- ・動物看護師の国家試験において、既卒者の受験資格はどのように扱われるのか。

⇒愛玩動物看護師法では附則を設けて、経過措置を規定し、従前のカリキュラムで卒業した者や教育を受けていない従事者に対する救済策を定めている。指定の課程の講習会を修了し、予備試験に合格した者は、受験資格を得ることになる予定。

- ・業界では人手不足が深刻化している。また、昨今は都内特定の地域（銀座等）の中国人オーナーが増えていることもあり、中国人を雇用したく求人募集をかけてはいるが就労ビザが取得できない。

⇒ペット業界の就労ビザ不許可については学校側でも困窮している。企業側、業界側からの要望、働きかけも切に願いたい。

- ・動物病院では、時間予約制の導入を始めたが、オーナーに好評である

ため、授業でも予約システム、オンライン診察の対応ができるようなカリキュラムの導入を検討していただきたい。

- ・動物看護師の卒後教育にも取り組んでいかなければならない。動物病院と学校が連携し学校卒業後にも学べる機会を設けていきたい。
- ・病院としては、動物看護師の国家資格化に伴い、有資格者への昇給も検討していかなければならない。
- ・動物看護師資格の社会的評価を向上させるためにも、学生の学力向上が重要となってくる。入学者の出身校の偏差値を調査し、学生全体の学力を意図的に上げていくという取り組みを検討してはどうか。
- ・動物看護系学科は来年度から3年制学科のみの募集になるが、この4月に入学する2年制学科の学生の卒業後の学校側のサポートが懸念される。  
⇒獣医師会、業界、学校が連携してサポートしていけるよう、ご協力願いたい。

(3) 動物共生関連科（動物共生研究科・動物共生総合科）

- ・教育内容の充実を目的とした部分では、地域の施設を提供できることは、コミュニケーション能力の向上、社会人力の向上に繋がる良い機会になっていると思われる。学生自身がどういうことができるのか、どんなことにチャレンジしたいのか、またそれらを考えられる場として今後も提供できればと考えている。

(4) 各学科共通

- ・SNSを利用するにあたり、企業側でも就労後に指導をしていくが、学校側でも在学中の指導をお願いしたい。  
⇒SNSリテラシー教育については、現状、本校の「学習の手引き」に掲載し、入学時のオリエンテーションで教員から基本的な指導をしているが、今後も継続して行っていく。

6. 次回委員会開催連絡

次回の委員会を、令和2年6月16日（火）14:00~16:00とする。詳細は後日連絡。

7. 閉会

座長の坂本敏校長から閉会の挨拶があり、教育課程編成委員会が閉会した。

【配布資料】

- ・教育課程編成委員会 令和元年度第2回委員会 議事次第
- ・令和2年度運営計画（案）
- ・教育課程編成委員会 令和元年度第1回委員会 会議議事録

以上